

「養成する人材像」の要点（案）

1 基本理念・基本方針

○基本理念

健康長寿社会の実現に向け、新たな医療につながる、既存の枠にとらわれない研究群を創設し、横断的、融合的な学問を探究するとともに、国際的な視野を持ち、複数領域の臨床技術と研究能力を高め続ける医師を養成することを通じ、地域医療水準の向上を目指す。

○基本方針 2（人材養成関係）

「複数領域の臨床技術・研究能力を高め続ける医師の養成」

関連する複数の専門領域において、生涯にわたり、患者ケアのための臨床技能と、発見した課題の解決に向けた研究能力を、自律的に高め続ける医師を養成する。

2 学校教育法及び大学院設置基準上の大学院（博士課程）の位置づけ

（学校教育法第 99 条第 1 項）

大学院は、学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥をきわめ、又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、文化の進展に寄与することを目的とする。

（大学院設置基準第 4 条）

博士課程は、専攻分野について、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うことを目的とする。

- ・ 大学院（博士課程）で養成する人材は、大別して「研究者」又は「高度専門職業人材」
- ・ 「高度専門職業人材」の養成が平成 15 年に後から大学院の目的に加わった経緯から、博士課程の設置認可の審査において、「研究者」の養成が当然視されている。

3 医学系大学院（博士課程）における教育・研究指導のあり方

（H17 中教審答申「新時代の大学院教育」－国際的に魅力ある大学院教育の構築に向けて－より）

（研究者を養成する教育課程）

医学・生命科学研究の遂行に必要な基本的知識・技術をコースワークで修得させることが必要。

（優れた研究能力等を備えた臨床医等を養成する教育課程）

高度の専門性を必要とされる業務に必要な診断・検査技法、手術手技、態度を修得させるほか、臨床医に求められる資質や能力を涵養するために必要な内容をコースワークに盛り込むなど、体系的かつ組織的な教育活動が必要。併せて、患者に対する診療を通じた臨床研究のテーマを課し、博士論文作成のための研究指導を行うことが必要。

- ・ 文部科学省は「研究者養成」と「優れた研究能力等を備えた臨床医等の養成」の教育課程を明確に区分することを求めている。
- ・ 他の医学系大学院においても、「研究者」と「優れた臨床医」を並列で記載する例が多い。（資料 3-2 参照）

4 前回までの主な関連意見

臨床医 (高度専門 職業人材)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高度な教育を受けた優れた医師 ・ 専門医・指導医、各疾患（特に本県の弱点分野）の専門家 ・ 本県に定着し、質の高い医療を実践する医師 ・ 持続的に研究に取り組む臨床医 ・ 臨床から出た疑問に対する、研究マインドを持った医師 ・ 高度な研究能力と診断能力を兼ね備えた臨床研究医
医学 研究者	<ul style="list-style-type: none"> ・ グローバルに活躍する人材
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医学の発展と高度な医療の実践に貢献できる人間

5 「養成する人材像」の要点（案）

- ・ 以下の考え方を念頭に、他の医学系大学院の例も踏まえ、臨床、研究の両面から「養成する人材像」を検討する。

臨床面	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研究マインドを持って臨床に取り組む人材 ・ 複数の専門領域で高度な医療を実践する人材 ・ 患者ケアのための臨床技能を自律的に高め続ける人材 ・ 地域医療の指導的な立場を担う人材
研究面	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師生涯にわたって臨床研究に携わる人材

主な医学系大学院等の「養成する人材像」

1 静岡社会健康医学大学院大学

<ul style="list-style-type: none"> ・保健・医療・福祉領域の高度医療専門職 県内の多くの健康増進に関わる拠点で、静岡県内の地域医療のリーダーとなり、県民により身近な場所で科学的な知見に基づくデータ分析や健康増進施策、疾病予防対策などを担う、医師や看護師などの「医療専門職」 ・健康づくり実務者 保健所などにおいて社会健康医学の知見を取り入れた健康指導などを行い、県民の健康寿命の更なる延伸に資する施策を担う、保健師や栄養士などの「健康づくり実務者」 ・健康寿命の延伸に取り組む研究者 今までの施策の体系化や医療データの要因分析、ゲノムコホートを通じたヒト生物学研究などを継続的に進めていく役割を担う「研究者」
--

2 公立大学

札幌医科大学	<p>「医科学研究コース」では、将来の研究者や教育者を養成し、医学部出身に限らず、医学研究を志す様々な学問分野の学生に対して広く門戸を開放</p> <p>「臨床医学研究コース」は、地域医療の実践を含めた研究活動を通じて、地域で活躍する高度専門臨床医を養成</p> <p>「がん研究コース」は、がん専門医学の新たなニーズに対応できる優れた「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」を養成</p>
福島県立医科大学	<p>医学・医療の発展に自立して寄与することができる研究者及び専門職者を育成するとともに、新しい医学の創造を行うことを目的とする。</p> <p>先進的で高度な医療を実践できる医療人やこれらの医学・医療をリードする研究者を養成・確保しながら、優れた研究成果を県民医療に還元し、本県医療水準の向上と県民の健康増進に一層寄与できるよう、基礎医学と臨床医学の壁を越えた総合的・学際的な教育研究を推進する。</p> <p>〔教育目標〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 医学研究を推し進め新たな医学の創造を目指す研究者を育成する。 2. 研究の方法論を正しく身につけた専門性の高い臨床医を育成する。 3. 医学・医療に関連した多彩な分野で活躍できる研究者や高度な専門職として活躍する人材を育成する。
名古屋市立大学	<p>基礎医学、臨床医学の枠を超えた横断的な生体機能・構造医学、生体情報・機能制御医学、生体防御・総合医学、予防・社会医学の4専攻から構成されている。基礎医学研究者と臨床研究者とが自由に最先端の医学研究を共同で実施できる体制を組織して大学院生の教育にあたり、独創的かつ応用範囲の広い医学研究者及び高度の医療知識と技量を備えた医師を養成する。</p>
京都府立医科大学	<p>「世界トップレベルの医学を地域へ」の理念のもと、高度で先進的な医療を推進する医師又は先端的な医学研究を展開しうる医学研究者を育成する。</p>
大阪公立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・最先端研究を先導的に推進し、独創性に富み、世界的に活躍する医学研究者を育成する。 ・大学、研究機関における基礎的あるいは臨床的研究をリードする指導者を育成する。

奈良県立医科大学	医学の倫理及び応用を教授研究し、その深奥を究めてひろく文化の進展に寄与するとともに、21世紀における地域社会の医療ニーズに対応するために、先端高度医療技術を取り入れた教育、研究及び診療を行い、 <u>地域社会から期待される医療分野のリーダー</u> となれる人材を養成する。
和歌山県立医科大学	高度先進的かつ横断的な大学院教育による先端医学研究の推進を通じて、自立して研究を行える高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を持つ <u>医学研究者</u> や <u>高度医療職業人</u> を育成する。

3 特徴のある大学

島根大学	医学の専門領域及び関連領域で自立して独創的研究活動を行うに足る高度の研究能力、豊かな学識と人間性を備えた <u>教育、研究の指導的役割を担う人材</u> の育成を図るとともに、医療に求められる <u>高度な専門知識・技術及び研究能力を備えた臨床医</u> の育成を目的とする。
高知大学	高知県の地域特性に根差した <u>医学・医療の推進に寄与できる人材</u> 、 <u>国際的に通用する優れた医学研究者</u> 、 <u>リサーチマインドを持つ優れた臨床専門医(良医)</u> を養成する。
順天堂大学	生涯にわたって医学と向き合う姿勢をもった <u>基礎医学者と臨床医学者</u> 、あるいはその両方を兼ね備えた <u>Physician-Scientist</u> 、究極的には心身共に病める人々を救済する“ <u>志高き医師・医学者</u> ”を育成する。
東海大学	医学及び生命科学分野で活躍できる <u>良識を備えた研究者</u> 、及び <u>研究マインドを持った専門医</u> を養成することである。

4 関係大学等

京都大学	将来の我が国の <u>医学研究・教育の中核を担う国際的研究者</u> や高度な先端医療を開発しうる <u>臨床家</u> などの公正で寛容、かつ人間愛豊かな人格を持った指導的人材を養成する。
慶應義塾大学	一幅広い研究分野において、 <u>独創性と自律心にあふれる研究者</u> の育成を目指して—基礎医学と臨床医学の関連分野において独創性の高い基礎研究や疾患の病態メカニズムの解明や難病の治療法の開発に繋がる研究を遂行できる <u>研究者</u> や、先端医療に結びつく優れた臨床研究を遂行したり、その <u>プロトコールのデザイン</u> が出来たり、診療科横断的な <u>癌の臨床の専門家</u> を目指す人材の育成を目指しています。
浜松医科大学	「 <u>優れた研究能力を持つ創造性豊かな医学研究者</u> 」と、「 <u>高度な研究能力を持ち、その成果を臨床現場で活かせる臨床医</u> 」を養成する。
東京大学	医学系領域の各分野において卓越した学識と高度な独創的研究能力を有する <u>国際的リーダー</u> を養成することを目的とする。
筑波大学	あらゆる生命科学研究手法を駆使して、 <u>ヒトの生命現象の解明を目指す人材</u> 、ゲノム、分子、細胞からヒト個体、人類集団およびそれをとりまく環境を対象とする研究により、疾患の病態を解明し、 <u>疾患の予防、診断、治療の開発に貢献することを目指す人材</u> 、医学知識を駆使し、質の高い臨床研究、技術開発、社会医学研究を科学的な手法で実践することで、 <u>医療や公衆衛生の向上に貢献することを目指す人材</u> を養成する。

附属病院に関する基本方針（案）

（仮称）医科大学院大学の基本理念・基本方針（案）や想定する研究分野、養成する人材像等の検討状況を踏まえつつ、（仮称）医科大学院大学の附属病院に関する基本方針を取りまとめる。

1 附属病院の必要性

- （仮称）医科大学院大学は、指導医や専門医、臨床研究医など、地域で活躍する優秀な医師の養成を担うことから、優れた臨床技能や高い研究能力を培う実習・研究の場として必須の施設である。
- 学生に卒後も本県に定着してもらうためには、臨床活動と研究活動の両立を可能とする環境の整備が求められており、その基盤となる必須の施設である。
- 県が設置する医学系大学院大学として、地域医療水準の向上に向け、高度先進・専門医療を提供するために必要な施設である。

2 附属病院に求められる機能

区分	機能	個別機能
教育 研修	優れた医師を養成するための質の高い教育研修機能	<ul style="list-style-type: none"> 臨床研修・専門研修を通じた専門医の養成 指導医の養成支援 臨床研究医の養成
研究	新たな医療を創出するための高度な研究機能	<ul style="list-style-type: none"> 新たな診断・治療法開発 治験等を通じた新薬開発 新たな医療機器の開発
診療	地域の中心的な医療機関としての高度先進・専門医療提供機能	<ul style="list-style-type: none"> 高度先進・専門医療の提供 研究成果の先進医療への還元
地域 医療	地域医療体制の中心的な機能	<ul style="list-style-type: none"> 救急・災害等の政策医療 県内各地域の医療機関への医師派遣
連携 交流	国内外の機関との連携・交流機能	<ul style="list-style-type: none"> 共同研究、共同治験、データ共有 人材交流、研修交流

3 附属病院に関する基本方針（案）

- 医学部を基盤としない（仮称）医科大学院大学において、**県立病院の機能を最大限活用**しながら、高度先進・専門医療を担い、小児・周産期、精神、がんなどの特徴的な分野を含む大規模な病床を持つ、質・量ともに充実した附属病院により、**魅力的な教育・研究環境と高度先進・専門的な臨床機能**を一体的に確保する。
- 地域で活躍する専門医・指導医や臨床研究医など、**臨床技能と研究能力を兼ね備えた質の高い医師を養成**する。
- 高度先進・専門医療の実践を通じ、**県民の健康長寿実現に向けた新たな研究課題**を提供するとともに、（仮称）医科大学院大学の**研究成果を積極的に県民に還元**する。
- 県立病院として、県民が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、県内の公的医療機関等への医師派遣、高度先進・専門医療の提供など、**地域医療水準の向上に向けた中心的な役割**を果たす。
- 海外の大学、研究機関との共同研究や人材交流、県内の自治体病院との共同治験やデータ共有などに積極的に取り組み、**医療を通じた地域外交・地域交流**を推進する。